

HAND in HAND

はんど いん はんど

ピクニックに参加しませんか。

Ⅲ ゴールデンウィークが近づいてきました。毎日、お勤めと家事、そしてお子さんの世話と、一人で何役もこなしていられる皆さんは、ゆっくり骨休めをなさるご予定でしょうか。でも元気な子供たちはじっとなどしていません。そこでまた、ピクニックを催したいと思います。日時は 5月5日の子供の日 (午前11:00—午後2:00頃) 場所は 国電原宿駅そばの代々木公園。公園右手奥に、幼児用のサイクリングコースがあります。その芝生内でお弁当を食べ、おしゃべりを楽しみましょう。子供たちは無料の貸し自転車が利用でき、クローバーやたんぽぽをつんで首飾りもつくれるし、なわとび、キャッチボールが楽しめます。お菓子とくじ引きの景品など用意します。参加費は おとな 300円、子供 200円。お弁当は各人お持ちください。雨天の場合は中止。ご了承ください。つづいて、お天気はしたいですね。

（東京03）
ぜひご参加ください。参加予定の方お402-7354まで。小さいお子さんのいない方も大歓迎。青空のもとでおしゃべりとサイクリングを楽しみましょう。

Ⅳ 今年は、毎月の例会だけでなく、こうしたピクニックや旅行、パーティ、父子家庭の会との交流などを計画しています。また、地方でも支部をつくり例会を開きたいと思っています。大阪は田中、細谷二人の世話役のおかげで、松尾弁護士という良きアドバイザーも得て、着実に私たちの連帯を深めています。各地で連絡係をしてくださる方、また催しものの世話役を募っています。ご一報ください。（1983.4.4. 円より）

逐次刊行物

13.2.14

25

立派な家族

お母さんたちのお話をまとめると、結婚したことと後悔せず、前向きに生き子供への配慮も十分できたと思う。ういわい子供たちは病氣もせず、ひびきもせず、元気に育っている。でもNHKのニースであれもおお、ぴらに離婚した家庭の子供たちは「うんめん」といわれたというのと、怒りを感じながらも心配する、ということでした。

☆ ☆ ☆
Wさん(55歳)は3年前に主人の子供と
ひきとって離婚しましたが、彼女にいわ
せるとそれまでは「一流会社」に勤める夫
に素直に従うふつうの奥さんだったとい
うです。男はお金がかかるといやそれば

「今でも私、自分みたいな人間がよく離婚できたなと思うんです。離婚なんてことかういもばん縁遠い平凡な人間だと思つて、いましたかう。それがわ、自分は今より、ふつうの人生かうはちやうとはみえたことをしちやうたんだと思つたら聞き直れましてわ。これまでどおり規格化された人生を歩いた、てしやうがないんだという気持ちかかしやわ。すると、おかしなもので、少くうい部屋がちらかつていても平気になった。まず、痰水をとるために眠るほうが大切だと思えて、平気でちやうかつなままにしておけるようになった。そうやって、休みの日には子供と三人でまよつまつと大掃除するわけですわ。そういうふうい、小さなことだけで、自然に生きられるようになったんです。子供たちにも『勉強しろ』とか、い学校にはいりなさい、なんていしません。社会通

子供は親が精いっぱい働いて生きたる姿を見ていると、それを納得するものゝす。片親だから心配したり、氣をつかうのは親のほうだけであつて、子供は案外氣にもしてないといふのが現実のようぢやう。

片親の家庭だつて、ひとつの立派な家族です。当事者みずからひげめを感じることなどないものがある。別れても親として双方が子供にたいする責任を果たすなり（養育費や面接交渉権のかたちで）かたちとしては片親家庭である。でも、子供には両親がそろつていふのと同じことをす。中にはできるだけ子供に迷惑をかけまいとして父親が親権をもち、母親が監護権をもつというかたちで離婚をする夫婦もあります。子供は実際には母親にひきとられて母親のもとで過ごすのです。戸籍上は父親

のもとにいて、父親はもちろん子供に会い、子供の養育費を支払っている。子供の面倒もみるわけで、アメリカの共同親権と少しかたがちがっています。

しかし、これにも問題があり、親権者だからというところで子供の教育や考えにまで親のエゴを押しつけろくせに、養育費はあまり渡さないというケースもみられます。

親権と監護権を分けるかたちで面接交渉権を行使するかたちは、あくまでも別れた夫婦が人間的な信頼のうえに立ってつきあうことと、子供の利益を第一に考えるということが必要なのです。それができないなら、いっそ親子の縁が切れた方がいい。実際、子供たちにはだれからも悪口をふきこまされたわけではなく、自分の目で親を評価でき、「あんな親はいないたくはない」とは、きりいうケースもあるのです。

血のつながりを重視するより「選り直す人間関係」を重視して

もいのではないかと思えます。父親がわりとられる祖父やおじや、そして男の教師や母親の男友だち……。こういう人が大勢いて、仲良くできればそれもいいと思えます。父親というものの（もちろんその逆も母親というもの）にこだわりすぎることはないと思うのです。

血縁にこだわる気持ちがある「片親家庭」より「両親のそろった家庭」のほうがいいというようは通念を生んでしまいうし、再婚家庭のありかたをむづかしくする要因にもなるし、なにより、血縁イコール自分の所有物のような考えが逆に子供と離婚の不幸にまきこんでしまっている気がするからです。

(文責・円)

ＨＩＨ告知版

◎お便りをお寄せください。

この手書きのミニコミ紙は、みんさんがつくる雑誌です。みなさんの考えをいえること、生活の匂い、伝わるものにしたいのです。お便りがいふほどくれば増頁します。ぜひ、お便りをお寄せください。

◎この会にどんなことを期待するか、この機関紙に何を載せたいか、ご要望もあわせてください。

◎アパートの権利と家具やすらしたし東京、中央線国立駅下車十分のニDK(木造アパート二階建)6・45Kバストイレつき、四ツ子内家賃の部屋を家賃二十五万円で、詳細は下記の四月中に。

離婚110番

が開設されます。
ご利用ください。

【期間】

4月11日(月)へ
22日(金)

(土日はない)

【時間】

10:00～2:00
a.m. p.m.

【電話番号】

東京03-501-0100

大阪06-315-0100

円利子がスーパーバロ
になっています。期間
中、私たちはニコニコ
離婚講座からカウンセ
サーが常駐しています。
離婚相談、離婚後の
悩み、なんでも
ご相談ください。

第42回 ニコニコ離婚講座のお知らせ

〔期 日〕 4月23日(土) 午後1時半～4時

〔場 所〕 ラ・ミアビル 4F (地下鉄銀座線「有楽町」A5出口前)

〔受講料〕 1,000円

〔テーマ〕 ①「離婚はこわくない」 ② 必要な法律と手続き

〔講 師〕 by 円より子 by 金住典子弁護士

“HAND・IN・HAND”の会 へのおさそい

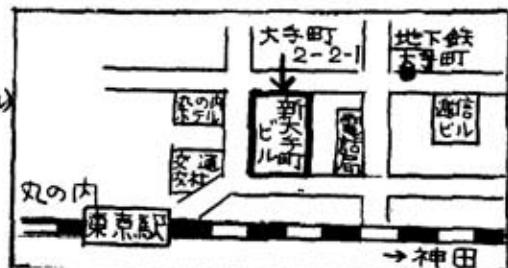
〔日時〕 4月21日(木) 6:30～8:00 PM

〔場所〕 新大塚ビル1F
サンパティーフサロン(中央丸の内線)

〔会費〕 1,000円 (定員) 12名

〔申込〕 4月19日までに電話で
402-1354

(月～金 AM 11:00～PM 5:00)



大阪 “HAND・IN・HAND”の会 へのおさそい

〔日時〕 4月23日(土) 午後1:00～4:00

〔場所〕 大阪府高工会館 (御道駅線本町下車)

〔連絡先〕

購読方法他

- ・購読料は、年間2000円(現金)です。オフィス・ヨリック宛にお送り下さい。
- ・住所変更の時は、お知らせ下さい。姓の変更の方も、お知らせ下さい。
- ・購読料が切れても、お申出がなすと、引続き送付しますので、中止なさる方は、おハガキ等で知らせて下さい。お手数料ですが、よろしくお願ひします。

★五人のテーブルは、離婚した父親と、再婚した父親の心理を三人の子供とのかからみで描いたアメリカ映画です。子供にとつて、生みの父とママの夫(養父)の間に、どんな位置にあるのか、よく考えるにせよ。★五月八日、名古屋の西友大バリエで講演。五月九日は大阪駅15F ABC オープンスタジオで生放送出演。お会いするまで、どうぞよろしくお願いします。

編集後記

▼1983年4月1日

編集発行人・円より子

〒150

東京都渋谷区神宮前3-33-2
香宮ハイム オフィス・ヨリック